

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第1回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	11	22	33	44	55
物質Bの重さ	4.4	8.8	13.2	17.6	22

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが22.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

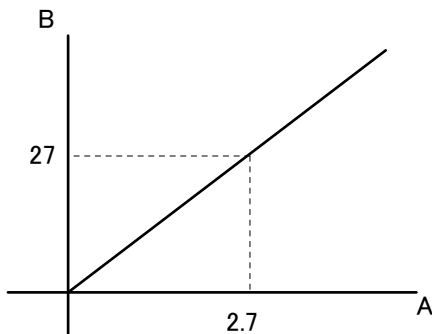
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが33gのとき、物質Bの重さが13.2gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第2回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	13	26	39	52	65
物質Bの重さ	29.9	59.8	89.7	119.6	149.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

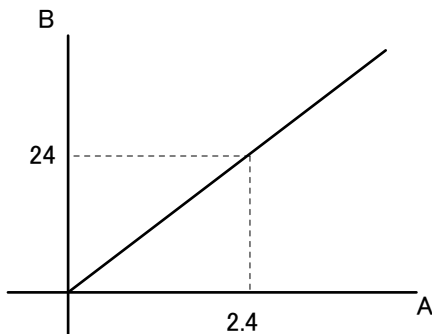
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが39gのとき、物質Bの重さが89.7gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第3回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	13	26	39	52	65
物質Bの重さ	29.9	59.8	89.7	119.6	149.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが20gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

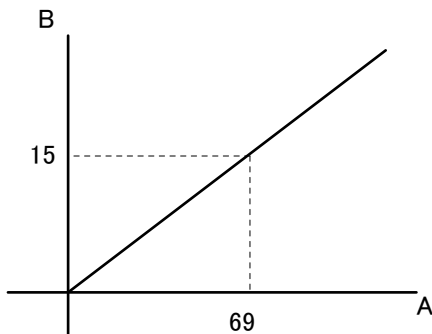
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが39gのとき、物質Bの重さが89.7gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第4回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	5	10	15	20	25
物質Bの重さ	1	2	3	4	5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

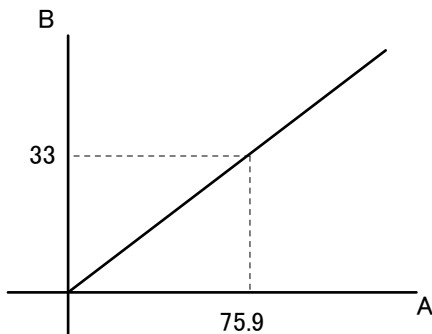
(5) ① 物質Bが13.8gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが13.8gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが15gのとき、物質Bの重さが3gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第5回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	12	24	36	48	60
物質Bの重さ	7.2	14.4	21.6	28.8	36

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

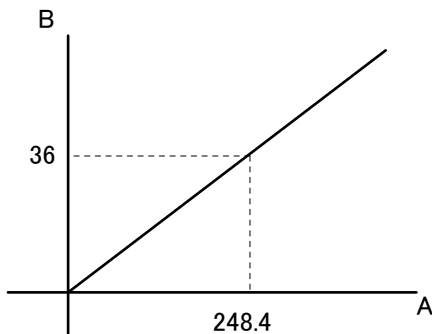
(5) ① 物質Bが13.8gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが13.8gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが36gのとき、物質Bの重さが21.6gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第6回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	16	32	48	64	80
物質Bの重さ	3.2	6.4	9.6	12.8	16

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

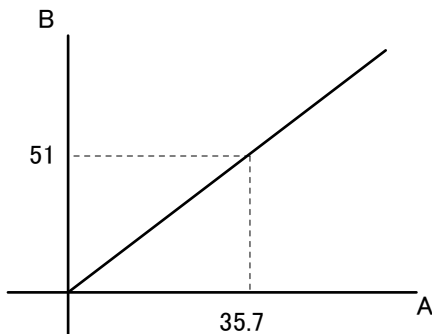
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが48gのとき、物質Bの重さが9.6gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第7回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	15	30	45	60	75
物質Bの重さ	34.5	69	103.5	138	172.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

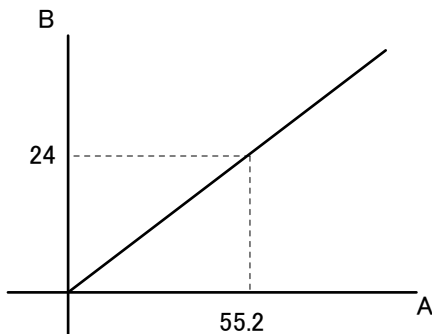
(5) ① 物質Bが11.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが11.5gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Aと過不足なく反応し、物質Cを作る物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが45gのとき、物質Bの重さが103.5gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第8回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	19	38	57	76	95
物質Bの重さ	1.9	3.8	5.7	7.6	9.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが22.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

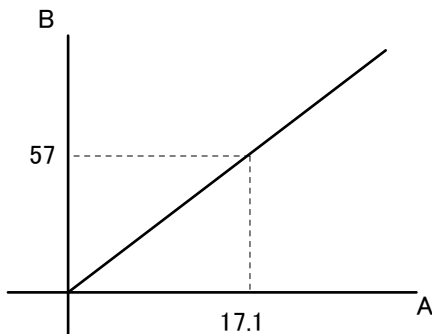
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが57gのとき、物質Bの重さが17.1gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g



# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第9回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	12	24	36	48	60
物質Bの重さ	1.2	2.4	3.6	4.8	6

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

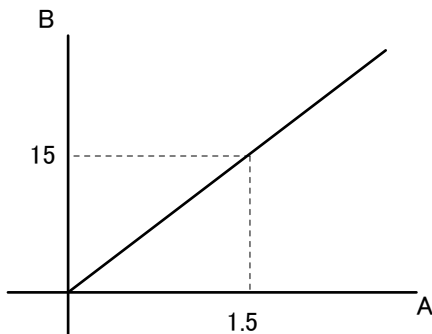
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが36gのとき、物質Bの重さが3.6gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第10回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	19	38	57	76	95
物質Bの重さ	7.6	15.2	22.8	30.4	38

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが15gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが15gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

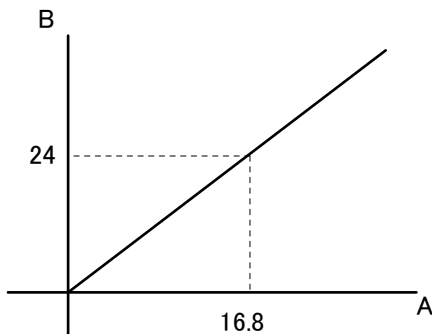
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが57gのとき、物質Bの重さが22.8gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが15gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第11回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	8	16	24	32	40
物質Bの重さ	18.4	36.8	55.2	73.6	92

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

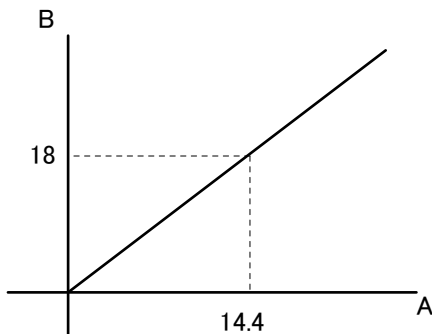
(5) ① 物質Bが11.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが11.5gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが24gのとき、物質Bの重さが55.2gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第12回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	19	38	57	76	95
物質Bの重さ	3.8	7.6	11.4	15.2	19

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが20gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

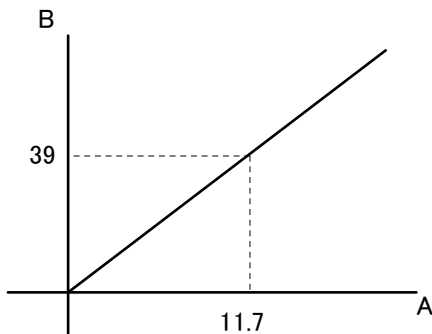
(5) ① 物質Bが13.8gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが13.8gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが57gのとき、物質Bの重さが11.4gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第13回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	13	26	39	52	65
物質Bの重さ	2.6	5.2	7.8	10.4	13

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが20gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

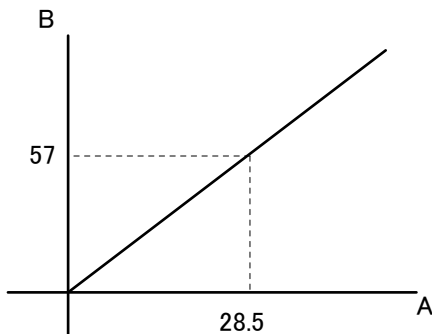
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが39gのとき、物質Bの重さが7.8gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが20gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第14回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	17	34	51	68	85
物質Bの重さ	15.3	30.6	45.9	61.2	76.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

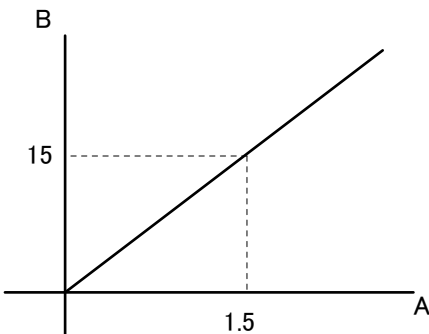
(5) ① 物質Bが20.7gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが20.7gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが51gのとき、物質Bの重さが45.9gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第15回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	4	8	12	16	20
物質Bの重さ	36.8	73.6	110.4	147.2	184

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

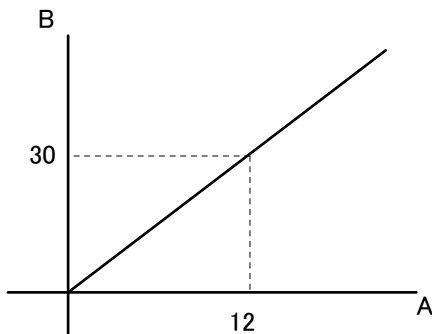
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが12gのとき、物質Bの重さが110.4gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第16回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	5	10	15	20	25
物質Bの重さ	0.5	1	1.5	2	2.5

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

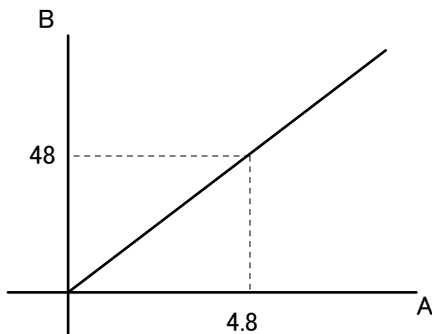
(5) ① 物質Bが13.8gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが13.8gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが15gのとき、物質Bの重さが1.5gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g



# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第17回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	20	40	60	80	100
物質Bの重さ	8	16	24	32	40

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが12.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

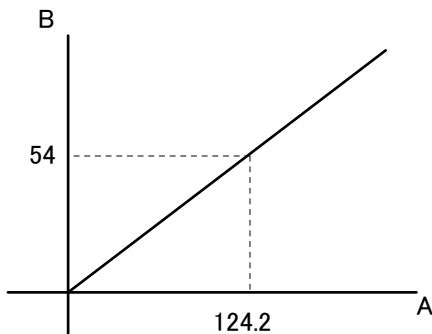
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが60gのとき、物質Bの重さが24gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが12.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第18回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	19	38	57	76	95
物質Bの重さ	7.6	15.2	22.8	30.4	38

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが22.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

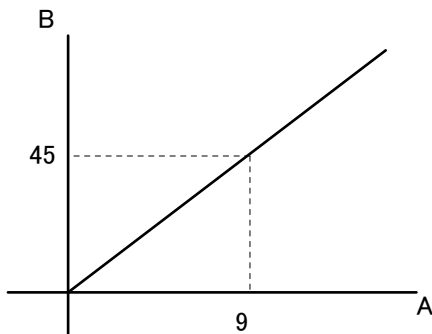
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが57gのとき、物質Bの重さが22.8gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが22.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第19回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	19	38	57	76	95
物質Bの重さ	7.6	15.2	22.8	30.4	38

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

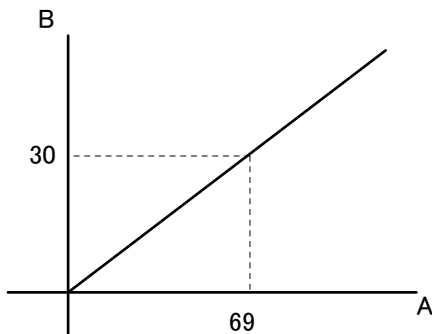
(5) ① 物質Bが18.4gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが18.4gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Aと過不足なく反応し、物質Cを作る物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが57gのとき、物質Bの重さが22.8gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

# とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第20回

氏名

得点

1 物質Aと物質Bが反応すると物質Cができます。過不足なく反応するAとBの量を調べると、右の表のような関係があることがわかりました。この表について次の各問に答えなさい。

物質Aの重さ	6	12	18	24	30
物質Bの重さ	1.8	3.6	5.4	7.2	9

(1) 物質Aの重さに対して、何倍の重さのBが反応して、物質Cを作っていますか。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) ① 物質Aが17.5gあるとき、これに過不足なく反応する物質Bは何gになりますか。

g

② 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g

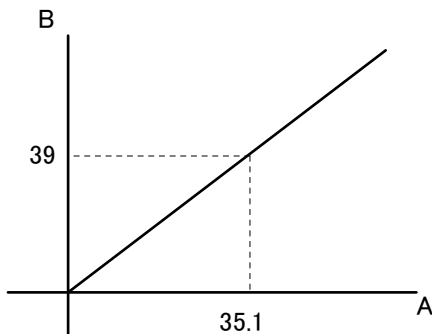
(5) ① 物質Bが13.8gあるとき、これに過不足なく反応する物質Aは何gになりますか。

g

② 物質Bが13.8gあり、これが、すべて物質Aと反応したら、何gのCができますか。

g

2 次のグラフは、横軸に物質Aの重さを縦軸に物質Bの重さをとったもので、このグラフは原点を通る直線で表されています。このグラフについて、次の各問に答えなさい。



(1) グラフは、物質Aの重さが18gのとき、物質Bの重さが5.4gであることを示しています。このことから、物質Aは、その何倍の重さの物質Bと反応して物質Cを作ることになるかを求めなさい。

倍

(2) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Bの重さ=で始まる式で表しなさい。

(3) 反応する物質Aと物質Bの重さの関係を表す式を、物質Aの重さ=で始まる式で表しなさい。

(4) 物質Aが17.5gあり、これが、すべて物質Bと反応したら、何gのCができますか。

g